



生物情報科学は運動効果の謎を解明できるか

星野 太佑（基盤理工学専攻 准教授）

2024. **12.5**

12:15～12:45 @Zoom
(発表20分, Q&A10分)

運動はなぜ体に良いのか, を研究しています. 遺伝子やタンパク質などの生物情報が, 一度に数百～数万種類計測できる時代になってきました. そのようなテクノロジーを用いて計測した生物情報データの解析も取り入れながら, 研究を推進しています.

研究分野

ライフサイエンス, 応用健康科学,
スポーツ科学

keyword

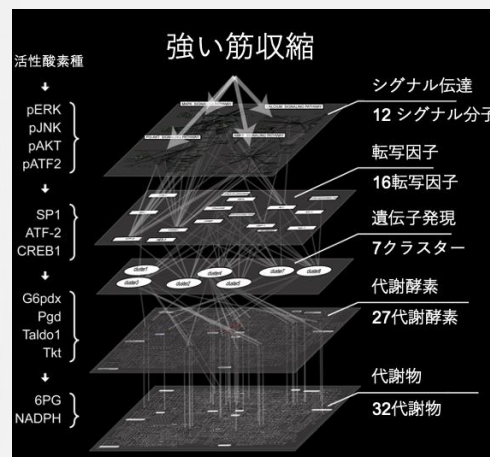
運動、骨格筋、遺伝子、タンパク質、
生物情報、数理モデル

対象

電通大教職員、学生（オンライン開催）

参加申込

右側のQRコードのフォームからご登録
ください。



生物情報データから再構築した
筋収縮の細胞応答ネットワーク



(研究室web)



(参加申込)

【お問合わせ】

研究教育マネジメント推進室URA
compass@ura.uec.ac.jp

COMPASS meetupは、学内研究者がどんな研究をしているのかを知る機会として、お昼休みに定期的に開催しています。本学の教職員・学生はどなたでも聴講可能です。気軽にご参加ください。